

生徒会が 投票 賛否 安保法

調へ 考え 成長 した

愛知県の私立高校生が校内で安保法賛否の模擬投票を実施しました。投票箱も記入台も投票用紙発行機も選挙管理委員会から借りた本物です。
(吉岡淳一)

主催は名古屋市の東邦高校生徒会。9月25、26日の同校文化祭期間中に投票、30日に開票しました。投票は一般にも開放しましたが、多くは同校生徒。結果は反対147、賛成64でした。
反対に入れた2年女子生徒は「シールとか、あれだけの人数が自分

をアピールしているのはすごい。国民の意見を聞かないのはおかしい。同校卒業生の18歳男性は「戦争に行かされる自衛隊員のことを考えるとかわいそうだから反対」といいます。
一方、賛成の生徒も。「9条のおかげで戦争をしなかったのもあるが、

取材

外国との友好関係も大事にしないと(2年女子)

生徒会長の上田真央さん(18)は、模擬投票を思いつめた理由について語ります。「東邦高では総合学習で平和について考える授業もあって、政治の話も比較的身近なんです。来年から18歳選挙権も始まるし、生徒会として取り組めば楽しく政治や選挙のことを考えられると思って」
法案審議中、校内で

「安保法案知ってますか」と突撃取材も。昼休みに各クラスや購買部で聞き取ります。「政治の話をしてもらわないですよ。でも相手によるかな」と、生徒会のメンバー。

生徒会は、自分たちで判断したい、他の生徒にも判断の材料提供になればと、独自に取材活動をしました。取材先は各党議員を呼んだ市民の集い、弁論士、図書館。12万人が集まった8月30日の国会前抗議行動や東京

「安保法案知ってますか」と突撃取材も。昼休みに各クラスや購買部で聞き取ります。「政治の話をしてもらわないですよ。でも相手によるかな」と、生徒会のメンバー。



①生徒会室で開票結果を話し合う生徒
②投票用紙発行機の前に入らなかり
③投票箱に一票を投じる生徒

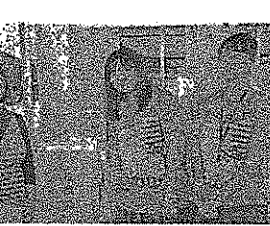
・渋谷のシールの行動も調査しました。
国会室への取材では思わぬ出会いもありました。女子生徒が愛知県の参加者から「航空自衛隊小牧基地が戦争の出発地点になるから反対」といわれました。
イラン戦争時、小牧基地のC-130輸送機が武装米兵を運んだことに対し「武力行使と一体」であり憲法違反との判決(2008年)が名古屋高裁で出されました。この女子生徒は「愛知と安保法の関係については知らなかったけれど、勉強

してみたい」と意気込みます。
弁論士を生徒会に招いたときもイラン戦争の話になり、米兵が襲って無実の市民や子どもを殺害したこと、その補償も取れないことを学びます。法案が成立すれば米軍と同じように自衛隊が加害者になる危険もあるとの指摘で、「法案に反対」との思いを強くした生徒もいました。

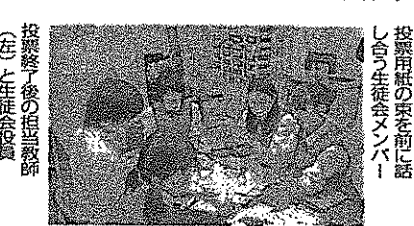
副会長の井上「さん(18)は「どうせかとうと賛成」といながらも

も「後方支援で恨みを買ってミサイルが飛んでくるようになるのは困る。徴兵制は無いというけれど安保法で自衛隊員の応募が減れば将来的にはあり得るから複雑です」と不安な胸中をのぞかせます。

「やっただけがあっただけ」と。
今月中に生徒会長を退く上田さんは下級生を前に「みんなさすく成長しな」と声がかかります。た。あとは任せられる。「安保法を」も「知りた」との書き込み



投票終了後の担当教師(左)と生徒会役員



投票終了後の担当教師(左)と生徒会役員

平和

東邦高校は70年前の戦争で、生徒・教員20人が学徒動員中に犠牲になり、平和への取り組みを入れています。生徒会メンバーが見せてくれた生徒手帳は、校歌で始まり、憲法前文と教育基本法がつけます。
杉本穂さん(15)は、中学時代は部活で忙しく「憲法9条って何?」くらいにしか思っていません

「やっただけがあっただけ」と。
今月中に生徒会長を退く上田さんは下級生を前に「みんなさすく成長しな」と声がかかります。た。あとは任せられる。「安保法を」も「知りた」との書き込み

10/12 赤旗